

活動報告（１）

会議の名称	第４回春日部市在宅サービス多職種連絡協議会	
開催日時	平成２７年７月１３日（月）１９：３０～２１：００	
開催場所	春日部市保健センター（ふれあいキューブ６階）	
出席者・所属 （敬称略）	春宅会会長	山崎 典之
	春宅会副会長	竹田 広樹
	春宅会副会長	南本 浩之
	春日部市医師会	名越 啓史
	春日部市医師会	遠藤 賢
	春日部市医師会	渡邊 真司
	春日部市立病院	三宅 洋
	春日部市歯科医師会	山崎 裕司
	春日部市薬剤師会	今井 良仁
	春進センター代表	高柳 寛
	認知症初期集中支援チーム	大野 智之
	地域包括支援センター代表	長谷部 朋子
	居宅介護支援専門員代表	志村 暁彦
	居宅系サービス代表	太鼓 直人
	施設系サービス代表	榎並 久枝
	春日部市役所健康保険部長	桜井 厚
	春日部市役所健康保険部次長	会田 和彦
	春日部市役所健康保険部参事兼介護保険課長	宗広 則行
春日部市役所健康保険部健康課長	村田 政彦	
会議議題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年度具体的な今後の活動計画について ・ 地域ケア会議について（春日部市から） 	

活動報告（２）

活動内容・決定事項

《平成 27 年度具体的な今後の活動計画について》

I. 第 2 回春日部市医療介護職研修・交流会

- ・ 開催日程
平成 27 年 11 月 10 日(火) 19:30~21:00 ふれあいキューブにて開催予定。
- ・ 内容
はるパスについて
資源公開・検索について
ICT を利用し情報共有した症例報告
情報交換会

II. ICT を利用したパイロット運用

- ・ MedicalCareStation サービスを利用する。
「春日部市多職種コミュニケーションツール」略称「春コミュ」という呼称で活用。
- ・ 立候補いただいた先生と関連するスタッフを対象に、8 月中にパイロット運用の説明会を行う。
- ・ ICT のサポート窓口として、春進センターにて担当者を設置。
- ・ 各先生方に少しずつでも活用をしていただき、順次運用範囲を広める。

III. 資源公開・検索システムの構築

- ・ 春リンクステーションの説明は、医療機関、歯科、薬局は関連する 3 師会から行う。介護事業所への説明は、通所・訪問・施設・居宅・包括の事業範囲ごとに、春進センターより行う。
- ・ 資源公開へ参加する事業所の選定は、まず事業所の登録所在地が春日部市内であり、医療機関、歯科、薬局の場合は 3 師会の会員であることを条件とし、各団体内で選定・検討する。介護系の事業所の場合は、春日部市に登録されている事業所であることを条件とし、選定に関しては今後検討。
- ・ 9 月中に参加事業所へ ID・パスワードを郵送し、事業所内容を入力してもらい、11 月に春リンクステーションをオープン予定。
- ・ キーワードで施設の検索が可能となる為、施設側でキーワードを登録しておけば、特徴や仕様を利用者へアピール。
- ・ 資源公開に登録してあれば、登録者同士でグループを組んでのやりとりも可能。

IV. ホームページの作成

- ・ 春進センターのホームページは、9~10 月にオープン予定であり、はるパスの DL をはじめ、春リンクステーション・春コミュの機能の利用や、市内の在宅医療に纏わる情報、研修会の案内等を発信するスペースとして活用。

活動報告（２）

活動内容・決定事項

《地域ケア会議について（春日部市から）》

- ・ 地域ケア会議の推進とは、個別事例の検討を通じて、多職種協働によるケアマネジメント支援を行い、地域のネットワーク構築につなげるなどの実効性をもたらすことが目的。
- ・ 現在春日部市内で行われている地域ケア会議の規模は、地域包括支援センターを中心に、特定の職種、関係者のみで行う個別のケアマネジメント（サービス担当者会議）というもの。
- ・ 介護保険法の改正に伴い、さらに多職種の参加による地域包括支援センターレベルでの会議（地域ケア個別会議）が 推奨。主な構成員は、サービス担当者会議の参加者に加え医師、薬剤師、看護師をはじめとし必要に応じてその他各専門職が対象。
- ・ 地域ケア個別会議で持ち上がった内容を更に市町村レベルの会議（地域ケア推進会議＝春宅会）に事例提供し、事例を参考に市の規模での検討や資源開発に役立てる。
- ・ 在宅医療連携拠点（春進センター） が会議間の調整役となる。
- ・ 多職種の参加という面から、会議日程の調整が課題となる為、その部分を円滑にカバーできるシステムの構築を検討中。